

神奈川県議会議員(茅ヶ崎市選出)

くさか景子の

No. 109

県議会報告

2016

6月号

ちょっとよろしいですか!

と



神奈川県がどんなに頑張っても借金を減らせない仕組み。

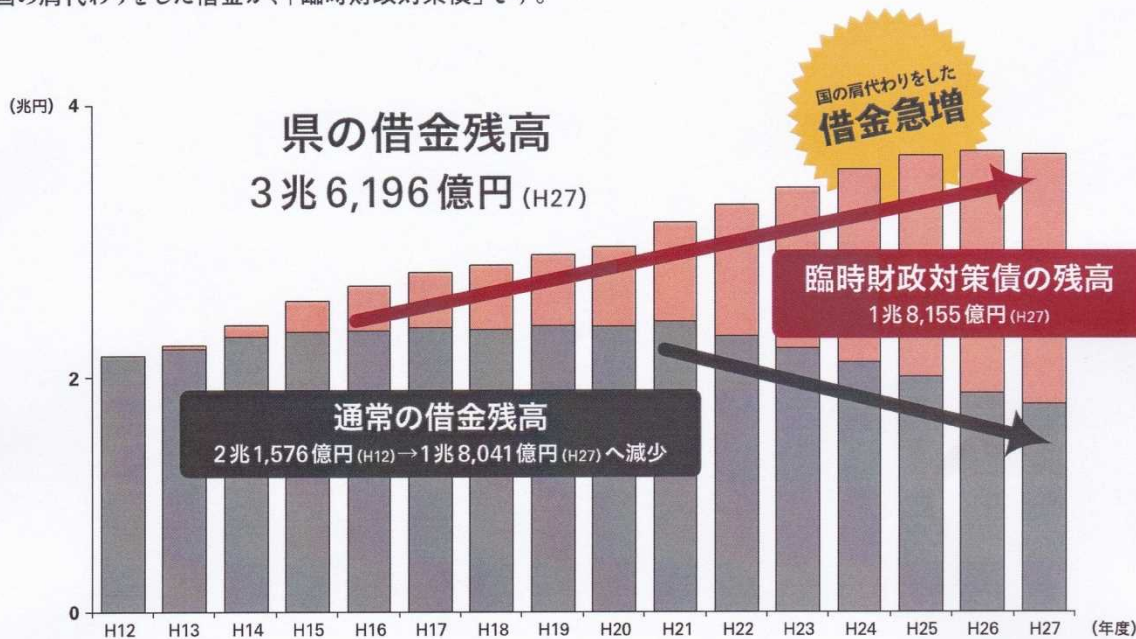
りんじざいせいたいさくさい

臨時財政対策債ってなに?

本来、国は必要な額を現金で地方に渡すべきところを、代わりに、地方に借金をさせているものです。

平成13年度に、「臨時的な」措置として開始した制度ですが、平成28年度までの延長が法律で決まっています。

神奈川県では、長年、借金残高を減らす努力をしています。しかし、国の肩代わりをした借金がかさんで残高は減りません。この国の肩代わりをした借金が、「臨時財政対策債」です。



くさか景子は、安全保障関連法案に反対しています。



将来世代への責任を果たすために 持続可能な社会を、めざします！

日本はまだまだ 省エネ・節電が可能です



熱を有効利用することで建物の大幅な省エネが可能です。また、工場で使う購入電力を9割削減する企業も出現しています。現在、国内の工場施設の多くが更新期を迎えており、今こそ大胆な省エネ改修のチャンスです。

再生可能エネルギーは 安価な国産エネルギーに



再生可能エネルギーの導入が進めば急速にコストが下がります。将来的には化石燃料費を大幅に減らし、電気料金の引き下げが可能となります。

分散型エネルギー拡大で 地域が再生します



地域の資源を使った分散型エネルギーで地域の雇用が生まれ、地域を活性化することができます。民進党は「分散型エネルギー利用促進法」を提案し、地域分散型の再生可能エネルギーを支援します。

石炭火力規制は 世界の流れです



欧米では、二酸化炭素を大量に排出する石炭火力発電所の規制が既に始まっています。少なくとも先進国では石炭火力発電を積極的に推進すべきではありません。

2050年温室効果ガス80% 削減は先進国の国際公約です



先進各国は、温室効果ガスを2050年までに80%削減することで合意しています。現在の政府案では、2050年目標を実現することは困難です。

温暖化対策は最良の 防災・減災対策です



温暖化の影響で、世界的な異常気象による災害が頻発しています。これ以上温暖化を進めないことこそ、最も効果的な防災・減災対策です。

原発に依存しない社会を 一日も早く実現します



①40年運転制限の徹底②原子力規制委員会の安全確認を得たもののみ再稼働する③原発の新設・増設は認めない——の原則を徹底します。責任ある避難計画がなければ、原発を再稼働すべきではありません。

原発の廃棄物対策は 不十分です



使用済燃料の中間貯蔵施設、廃炉に伴う廃棄物処理などの放射性廃棄物対策の道筋が示されておらず、安定的な電源とは言えない状態です。